

大阪社保協通信

メールアドレス: osakasha@poppy.ocn.ne.jp

<http://www.osaka-syahokyo.com/index.html>

第 1310 号 2025.7.8

TEL 06-6354-8662 Fax06-6357-0846

大阪社会保障推進協議会

7月20日の参議院選挙にむけて大阪社保協安達克郎 会長が「会長声明」を公表しました。

選挙に行って政治を変えよう

ミサイルよりも医療・介護・暮らしを守る、社会保障を実現させよう

大阪社保協会長 安達克郎

2024年10月の衆議院選挙で、労働者・国民は国政の転換を求め、与党を過半数割れに追い込みました。しかし、石破自公政権は維新を取り込み、過去最大の8.7兆円の軍事予算を盛り込んだ2025年予算を成立させました。その一方で、高騰する物価はとどまることを知らず7月の値上げは2105品目、年間では2万品目を超え、お米の値段は倍近くに跳ね上がり、国民生活は厳しい状況が続いています。

社会保障の分野では、閣議決定された骨太方針2025には、11万床の病床削減、4兆円の医療費削減やOTC類似薬(湿布薬・胃腸薬・塗り薬など薬局で売っている薬)の保険はずしが進められようとしています。患者負担の増大で医療機関への受診控えが起こるでしょう。また、日本病院協会等の2024年経営実態調査によると、病院の6割超が赤字で、このままいくと身近な病院がいつの間にかなくなってしまうと警告を発し、国に診療報酬等の改善を迫っています。このように医療崩壊の危険が迫っています。

また、介護保険の2割負担の対象者の拡大、ケアプランの有料化、要介護1・2の地域支援事業への移行などが今年度中に具体化されようとしています。看護師・介護職員・保育士・福祉施設職員(ケア労働者)の不足や処遇改善なども事実上放棄されてきました。ケア労働の月平均賃金は他の業界より10万円も低い状態が続いています。

特に大阪では、介護保険料が全国1高く(大阪市9249円:全国平均の1.5倍)、全国市町村高額保険料の5位までを大阪府下の市町村が4カ所占めています。大阪府の国保の統一保険料は一人あたり162,164円と前年度(165,691円)に比べ若干低下しましたが、既に統一国保料は約3割の値上げとなっており、全国最高水準になっています。大阪社保協は、国に対する公費負担の増大を求め、介護保険、国民健康保険の負担軽減をめざす意見書採択運動を進めています。

今回の参議院選挙は私たちが望む政治を実現する大きなチャンスです。「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を」の声を広げ「大軍拡」と「社会保障削減」に突き進む国政を一刻も早く終わらせましょう。いのちと暮らしを守る「人権としての社会保障」を実現するため、選挙に行って政治を変えましょう。

2025 年度自治体キャラバン行動資料集は 16 日にお手元に。北摂事前学習会も決定。

昨日自治体キャラバン行動資料集の入稿を完了。14 日納品、15 日発送となります。

★ブロックごと事前学習会(決定分)～各ブロックで 7 月末・8 月末二回の学習会の日程調整を

- 北河内ブロック ①7 月 29 日(火)18:00- 寝屋川市民会館
②8 月 26 日(火)18:00- 守口市エナジーホール
- 泉州ブロック ①7 月 24 日(木)18:00- 岸和田市総合福祉センター
- 北摂豊能ブロック 8 月 6 日(水)19:00～ 吹田市立内本町コミュニティセンター
オンライン

<https://us02web.zoom.us/j/82594473767?pwd=jQAp8JKFFEuZAoIiD7GaIK5j4kYxIpS.1>

ミーティング ID: 825 9447 3767 パスコード: 104230

★懇談日程が確定した自治体

- 摂津市 8 月 21 日(木)10 時～ 市役所新館 7 階講堂
- 柏原市 9 月 17 日(水)14 時～ 市役所本館4階会議室
- 茨木市 10月15日(水)15 時～ 市役所南館 10 階 大会議室
- 豊中市 10 月 28 日(火)午後

門真市議会・泉大津市で介護報酬に関わる意見書採択。経過をお聞きしました。

★門真市 6 月議会での経過を福田市議(日本共産党)にお聞きしました。

「きっかけは、門真市『全国で 3 番目に高い介護保険料』だと有名になったことに門真市議会でも衝撃が走ったことです。その後の議会では『給付費を抑えるためには』という議論がありましたが、現状では出口なしです。ですので、「介護報酬の引下げを元に戻せと国に要望せよ」などの議論はありません。そこで、二つの課題解決のための意見書を出そうと原案で各会派に回り、最終は項目の削除等ありましたが、採択されたというのが簡単な経過です。」

介護報酬引下げと高い介護保険料に対する制度改善に関する意見書

本市で策定した第9期介護保険事業計画では、介護保険料（基準額）は、第8期介護保険事業計画の6748円より29.65%増の8749円で、全国で3番目に高い保険料となった。

物価が高騰している中で、高齢者は厳しい暮らしを余儀なくされており、高い介護保険料の引下げが強く求められている。

高い介護保険料の要因の一つとしては、高齢者に占める単身世帯の割合が高く、認定率が高いことが挙げられるが、介護保険料算定に際し公費負担などにはほとんど反映されておらず、自治体の実状に沿った国の財政措置が求められる。

また、介護報酬の引下げによって、本市においても介護事業者の運営と人材確保が厳しくなり、事業所の撤退等で必要な介護が受けられない事態も見受けられる。

よって政府においては、第10期介護保険事業計画策定を見据え、下記のとおり法律等の改正による制度改善を強く求める。

記

- 1 高齢者に占める単身世帯の割合や認定率など、自治体の実情に沿った国の財政措置を講じること。
- 2 介護報酬の改定で、人材確保と安定した事業所運営を保障すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年 月 日

門真市議会

内閣総理大臣
厚生労働大臣 各宛て

★泉大津市 6 月議会での経過を森下市議(日本共産党)にお聞きしました。

「文面は私が他の自治体で採択されているものを参考にして提案しました。泉大津市議会では、意見書採択は全会一致を原則としているので、議会運営委員会に図られて、各会派で検討したことを議運のメンバーで話し合いを行い、合意出来たものが本会議で提案され採択されます。泉大津では、その内容がどうなのかが話しあわれ、どこが提案ということではなく、それぞれの会派でどうだったのかが出されて、ここがだめとかここをこうしてくれたら賛成出来るなど話し合われます。今回はまず他党が一部文面の削除(データの所)の要求があり、全体の内容には影響がないので受け入れて、別の党からは事業所はもうけているかのような発言があったので、それはサ高住などに効率よくヘルパーを送っている事業所であって、在宅の方へヘルパー派遣をしている事業所は死活問題だということを伝え、再度の会派検討になり、在宅者への事業所が厳しいという点を文面に加えるということで合意出来ました。議運の委員長には次の議会に再提案したらと言われましたが、他の会派の意見も入れてよりよいものになるので、何とかこの議会できちんと提案に持ち込めました」

★「経済財政運営と改革の基本方針 2025(骨太方針 2025)」閣議決定～介護職の賃上げを約束、「公定価格の引き上げ」を明記

以下は Joint 編集部 6/13 付からです。

医療・介護・障害福祉の現場を支える職員の賃上げを実現するため、報酬の引き上げを目指す方針を明確に打ち出した。政府は「骨太の方針」に、「医療・介護・保育・福祉の人材確保に向けて、保険料負担の抑制努力を継続しつつ、公定価格の引き上げを始めとする処遇改善を進める」と明記。「医療・介護・障害福祉など公定価格分野の賃上げ、経営の安定、離職防止、人材確保がしっかり図られるよう、コストカット型からの転換を明確に図る」との考えも示した。政府が「骨太の方針」に報酬の引き上げを明記するのは異例。他産業の賃上げの進展や物価高騰により、介護事業所・施設などが極めて厳しい経営状況に陥っていることに加え、参院選が近いことも考慮したとみられる。これから年末にかけて、来年度の報酬の臨時改定をめぐる議論が本格化する見通し。

★次は 9 月議会での意見書採択にむけた動きを各地で作り出しましょう

上記記事のように、年末までに来年度の報酬臨時改定の議論がされるため、9 月議会での意見書採択が非常に重要となります。

意見書採択のための一連の資料は「5.12 学習交流会」チラシの上から入れますので、ぜひ活用をお願いします。